

# かわら版

第107号  
平成21年8月1日発行

(発行)  
富山大学附属病院  
病院広報室  
076-434-7112(内7019)

目次

- 副院長からのメッセージ . . . . . 1
- 診療科紹介 . . . . . 2
- ナースステーションから . . . . . 4
- 受賞者インタビュー . . . . . 5
- 最新医療探訪 . . . . . 6
- 読むくすり箱 . . . . . 7
- 食と健康 . . . . . 8
- 地域を支える開業医さん . . . . . 9
- 病院アンケート報告 . . . . . 10
- 患者さんへのお知らせ . . . . . 11
- イベントコーナー . . . . . 12



「夕日」  
(外来棟3階の窓から太閤山方面を望む)

## 副院長からのメッセージ ～経営担当副院長として～

遠藤病院長のご指名により、本年4月より副院長(経営担当)を担当している耳鼻咽喉科の渡邊です。

私は本病院が1979年に「富山医科薬科大学附属病院」として開院した年に新潟より赴任し、本年で30年となります。開院当時のメンバーも少なくなり、とくに医師では極めて少数となりました。この間に、病院の立場は大きく変わりました。まず、国立大学であった本学は国立大学法人となり、さらに、三大学統合により新しい富山大学附属病院となったわけです。当然ながら、これらの変遷は病院の運営に大きな影響を与えました。

また、診療システム、診療内容も大きく変わりました。病院全体での最大の変化は、電子カルテの導入でしょう。電子カルテは、以前医師が紙カルテにボールペンで記載していた診療記録を単にコンピュータ化したものではなく、看護記録、検査オーダーと結果表示、内視鏡から放射線関連までの画像管理、処方、診療予約、その他の種々の診療情報を集約した多機能システムです。導入初期は、医療スタッフの違和感もあり、また、患者の皆様からは「医者はPC画面ばかり見ている」との批判もありましたが、現在では効率的な診療を進める上で不可欠な存在になっています。診療技術の進歩について、私の専門である耳鼻科領域を例にとりますと、人工内耳の一般臨床化、めまいの診断・治療方法の進歩、鼻手術の内視鏡化、頭頸部癌診療技術の向上・とくに効率的抗ガン剤治療と再建外科の導入、等々、この領域の各分野に及びます。当然ですが、臨床各科にお

いても同様の大きな変遷があります。これらは、種々の技術進歩の賜物と言えるわけですが、とくに、この30年間に飛躍的に向上した情報処理技術の医療面への応用が大きく影響していると思います。

大学附属病院には、診療、研究、卒前・卒後教育の役割があります。これらは、互いに関連してバランスのとれた運営が必要となりますが、とくに、臨床科各方面での最高の臨床レベルを維持してこれを発展させ、その結果を患者の皆様に還元する責務があります。このためには、医療機器整備に務め、医療スタッフの充実を図る必要があります。経営担当の副院長としては、この点を念頭に経営努力にエネルギーを傾けることとなるわけですが、昨今の社会的諸情勢と同様の厳しい状況が続いている現実に頭を悩ませている次第です。幸いに、遠藤病院長は「病院のレベル維持と向上のためには、必要な投資を行うべきである」との積極的な方針を示されており、私は病院長を補佐してこの目標の実現に、最大限の努力を惜しまないことを申し上げてご挨拶とさせていただきます。

### ～堅い話の後でプロフィールを一言～

**趣味:**音楽(聞く・歌う双方、ジャンルはバッハから演歌・軍歌まで、ヘンデル・メサイアは暗譜で唱う)、釣り、その他頭脳プレイ各種(体育会系は不得意)  
**最も忌み嫌うこと:**不毛の論議で延々と続く会議



副院長(経営)  
渡邊 行雄

## 診療科紹介

## ●産科婦人科

診療科長 齋藤 滋

産科婦人科では、周産期部門（合併症のある妊婦や胎児の治療）、婦人科腫瘍部門（卵巣がん、子宮頸がん、子宮体がんの治療や子宮筋腫の治療）、生殖内分泌部門（不妊症、不育症や子宮内膜症の治療や更年期障害の治療）を担当しています。専任のスタッフがそれぞれの分野で、それぞれの患者さんにとって最適な医療を行うことをモットーにチーム医療を行っています。

## 周産期部門

妊娠は母子ともに決して安全ではなく、約5.8%に**早産**が生じ、約3%に**妊娠高血圧症候群（妊娠中毒症）**が発生します。高齢妊娠の増加、ストレスや環境変化などにより、約10%の赤ちゃんが体重2,500g未満の**未熟児**で生まれてきます。また、生まれつき心臓や腸などに異常がある赤ちゃんも、生まれる前に診断され当科に紹介されることが増えてきています。当科では早産の治療や妊娠高血圧の管理を行っており、少しでもいい状態で赤ちゃんを育てたいと考えています。また、赤ちゃんが未熟児や異常を持って生まれてきてもNICU（新生児集中治療室）で新生児科医、小児循環器内科・外科医、小児外科医が全力をあげて治療を行っています。当科の特徴は赤ちゃんが生まれる前から管理し、生まれたらすぐに治療を行う周産期医療が実践できることです。



超音波画像

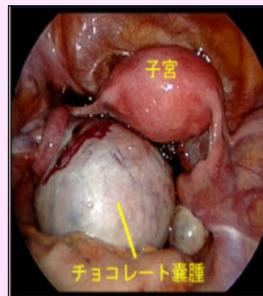
## 婦人科腫瘍部門

当科には婦人科腫瘍専門医が2名おり、**卵巣がん、子宮頸がん、子宮体がん症例**に対して手術療法、化学療法（抗がん剤治療）、放射線療法を組み合わせた集学的治療を行い、好成績が得られています。患者さんの立場に立って、できるだけ早く手術や化学療法等の治療を行い、患者さんとともに「がん」と戦うのが当科のモットーです。がんの治療は広汎に及ぶため外科、泌尿器科、放射線科の全面的な協力のもと難治症例に対応しています。

年1回開催されます「青空の会」で患者さんと医師、看護師の会を開催し、お互いに勉強して、医療の向上に努めています。また子宮筋腫や良性卵巣腫瘍では、大半の症例を内視鏡下で行い、手術の傷が小さく、回復も早いため、従来の半分の入院期間で済むことができるようになりました。

## 生殖内分泌部門

**不妊症**の約半分に子宮内膜症が合併していますが、当科ではKTPレーザーという特殊な装置を用いて腹腔鏡下に手術を行い、術後70%以上の方が妊娠できるようになっています。また妊娠はするが流産や早産を繰り返す**不育症**の方には、原因を究明し、適切な治療を行うことにより8割以上の方が元気な赤ちゃんを出産されています。不育症の専門外来は全国的に見ても少ないので、ぜひとも専門医による治療をお勧めします。



子宮内膜症：腹腔鏡手術写真

更年期障害に対してはホルモン補充療法に加えて漢方治療を組み合わせているのが当科の特徴です。

## 研究部門

当科では入院、外来の患者さんに対して最善の医療を心がけていますが、さらに良い医療を行いたいとの思いで、患者さんの同意を得て得られた血液、羊水、胎盤、がん細胞を用いて、病気の予防や治療法の開発に役立てようとしています。海外からの留学生も最新の研究に従事しています。



●総合診療部

部長 山城 清二



総合診療部は創部6年目を迎える新しい部門です。総合医（ジェネラリスト）として、病院内では総合内科医として、地域では家庭医として活躍することを目指しています。どちらの総合医でも病気の“診断力”を身につけることが最大の目標です。高齢社会を迎え、病気は多様性・複雑性をそなえ、治療も高度化・先進化しつつありますが、一人一人の患者さんは昔と比べてあまり変わっていません。私たちは専門診療科と連携し、総合的に患者さん一人一人を丁寧に診てまいります。

総合診療部とは

当総合診療部は「総合病院の中の診療所」です。専門領域にとらわれない、間口の広い包括的医療を目指しています。初診の方で、どの診療科にかかればよいかわからない方はお気軽に受診してください。軽症例を中心に一般内科診療を行っておりますが、重い病気を見落とすことのないよう、鑑別診断に力を入れております。専門家集団である総合病院の利点を活かし、専門各科との連携もスムーズに行い、患者さんにとって最適の医療が受けられるよう心がけております。患者さんによっては臨床心理士によるカウンセリング（予約制）も可能です（カウンセリングのみの受診はできません）。

このような方は是非受診して下さい

- ★ 当院を初めて受診される方のうち、どの診療科にかかればよいかわからない方
- ★ 急性の頭痛、腹痛、胸痛、咳・痰などの症状で、歩いて受診できる程度の方
- ★ 慢性のだるさ、食欲不振、体重減少など、特定の臓器に絞りきれない症状のある方
- ★ 健康診断で異常を指摘された方

古くて新しい総合診療

専門化・細分化が進む現代医療では一人の医師が全ての分野に精通することは不可能です。一方で我が国では高齢化に伴い慢性疾患や複数の病気を患う方が増えております。今後は患者さんの様々な問題にある程度まで対応できるプライマリ・ケア医（一般医）の養成が急務となっております。私たちは新しい町医者としてのプライマリ・ケア医の養成をめざしています。



患者さんやご家族の皆さんへ一緒に医療について考えましょう

昨今、地域医療の崩壊が叫ばれています。地域の医師不足、診療科の偏在など行政や医療者側の問題も多々ありますが、患者さんやご家族の皆さんもこれを機会に医療について考えてみませんか。まずは、病気にならないような予防活動、病気になった時の医療機関のかかり方、救急時の対応など、医療資源を有効に利用していただきたいと思っております。私たちは良い医者を育てるために全力で努力しますので、皆さんも、ぜひ賢い患者さんになってください。

学生教育にご理解とご協力をお願いします

総合診療部外来では医学部5年生の学生が研修に訪れます。問診や診察では不慣れな面もありますが、明日の医療を担う若者の教育にご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。また、当部では医療面接（問診）実習のために、

模擬患者さんとトレーニングを行っております。20～60代の方で、患者さん役を演じていただけるボランティアの方を募集しています。興味のある方はぜひ当部までご連絡ください。



ナースステーションから ～病棟紹介～

★ こんにちは 東2階病棟です ★

東 棟		西 棟	
第二外科	7F	皮膚科・泌尿器科 共通	
第一外科・和漢診療科	6F	第三内科	
第二内科・神経内科	5F	眼科・耳鼻咽喉科 神経内科	
第一内科	4F	整形外科・麻酔科	
小児科・周産母子センター 共通	3F	産科婦人科 共通	
神経精神科	2F	脳神経外科 歯科口腔外科、共通	

東2階病棟は神経精神科で、病床数は43床（静養室2床含む）です。看護師18名、看護助手3名で精神保健福祉士、医師と連携して看護を行っています。

私たちの病棟は「職場作りは人作り」をモットーに、師長をはじめ個性あふれる看護師ひとりひとりが、明るく元気あふれる病棟作りに励んでいます。

入院生活の中、少しでも気分転換が図れるよう、カラオケや室内ゲーム、俳句会など日々のレクリエーションに加え、年間行事として4月に桜花鑑賞会、8月に七夕の会、10月に園芸祭などのイベントを行っています。



頼成山の花菖蒲

患者さんから趣味にしておられる写真をいただきました。《頼成山に佇む花菖蒲、そして太閤山ランドに広がるヘメロカリスの花畑》。笑顔や活気が戻り退院が決まったころ、うれしそうにお話ししてくださいました。



太閤山ランドのヘメロカリスの花畑

人はそれぞれに心に花を宿しています。時には病気で辛くてしおれそうになることもあるでしょう。私たちはときには恵みの雨となり、さわやかな風となり、またあたたかな光となって心の看護をしています。・・・ふたたび花ひらく日を1日も早く願いながら・・・

★ こんにちは 西2階病棟です ★

西2階病棟は脳神経外科・歯科口腔外科・救急の混合病棟です。今年度から新たにスタッフが増え、看護師31名となり、継続受け持ち方式固定チームナーシングで看護しています。救急や外傷による緊急入院患者さんの受け入れが多いため、慌ただしく走ってしまいがちでご迷惑をおかけする事もありますが、ハートある対応を心がけています。

脳神経外科では乳児から高齢の方まで幅広い年齢の方が入院され、入院当初のうちからそれぞれの退院時の目標をイメージし、リハビリテーション部門のスタッフや言語聴覚士と協力しあって日常生活がスムーズに送れるよう援助を行っています。

歯科口腔外科では手術・放射線・化学療法、インプラント埋め込み、顎の骨折や噛み合わせに関する治療等を目的とした患者さんの看護を行っています。歯科口腔外科は特に「食」に対する不安が出現します。入院前の状態に近づけるよう医師・歯科衛生士・言語聴覚士・管理栄養士とも連携をとり、安全なケアが提供できるよう日々努力しています。



## 受賞者インタビュー

2009年富山県「看護の日・看護週間」記念事業における「新人ナースの体験談」受賞者  
 最優秀賞 富山大学附属病院 東2階看護師 荒谷 和弘  
 特別賞 富山大学附属病院 東2階看護師 池田 紗衣子



**広報** 早速ですが、看護師になろうと思ったきっかけは、なんですか。

**荒谷** 以前は、機械関係の仕事をしていました。

ある日、デイサービスのボランティアに参加していた際に急変された方が見えられたのですが、その時に看護師の人が動じることなく、テキパキと対応されているのを見て、命を救う仕事のすばらしさに感動しました。

そのことがきっかけで私自身も看護師になりたいと思いました。

**広報** 新人ナース体験談から最優秀賞に選ばれた理由は、どのようなところだと思いますか。

**荒谷** 患者さんと看護師の心のやりとりを評価されたのではないかと思います。

**広報** 具体的に心のやりとりとはどのようなものでしょうか。

**荒谷** そうですね、ある患者さんが怪我された時

にお風呂で傷口を見ているとき、普段は明るい方なんですけど、孫とふれあいがしにくくなると涙を流されたんです。そのとき、心の奥底まで表してくれたと感じました。

**広報** 現在、看護師の中でどのような仕事をしていますか。

**荒谷** 東2階病棟で精神看護をしています。

**広報** 精神看護とはどのようなものでしょうか。

**荒谷** 処置に関することは少ないですけど、心のつらいときに付き添ったり、心をやわらいでもらったり、先生と協力して、患者さんの方向性を導いていくものです。

**広報** 最後にこれから目標とする看護師像を教えてください。

**荒谷** 患者さんの目線に合わせて、心の奥底まで理解できるような看護師が目標です。

**広報** 本日はお忙しいところありがとうございました。



荒谷 和弘さん



**広報** 看護師になろうと思った動機は、なんですか。

**池田** 小さい頃から漠然とですが、看護師という職業に憧れていました。きっかけは、中

学生の頃の老人ホームや発達障害支援センターなどにおけるボランティアですね。そこで、多くの方々と分かりあえることに感動して、看護師になろうと決意しました。

**広報** 新人ナース体験談から特別賞に選ばれた理由はどのようなところだと思いますか

**池田** 正直よくわかりません（笑）。ただ新人時代に感じたことの率直な体験談だったので、看護師という職業ならではの現場経験の感動として伝わっていたら、嬉しいです。

**広報** 今のお仕事で心がけていることは何ですか。

**池田** 患者さんの病気への思いや不安、患者さんが抱える苦痛等精神面について、患者さんのニーズに応え、安心して療養生活が送れるようにサポートをこころがけています。

**広報** 実際に看護師になって、よかったことやつ

らかったことはありますか。

**池田** 始めは、患者さんと上手くコミュニケーションをとることが出来ず、ただ立ち尽くしてしまう自分の情けなさを実感していましたが、少しずつ患者さんのいろいろな面が見えてきて、患者さんの方から温かい言葉を頂いた時、この仕事を選んで良かったと思いました。何より「池田さん」と名前を覚えて、呼んで下さることが嬉しいです。

**広報** 最後に目標とする看護師像を教えてください。

**池田** 患者さん個々にどのような看護が必要されているかを感じ、実践することのできる看護師になりたいです。患者さんに励まされ、救われる事の多かった一年目でしたが、今度は私が患者さんにパワーを与えることが出来るよう頑張りたいです。そしてそのことで、患者さんに恩返しできたらと思います。

**広報** 本日はお忙しいところありがとうございました。



池田紗衣子さん

病気を早期に発見し、早期に治療した方がその後の経過が良くなるのは当たり前のことであり、精神科の疾患も例外ではありません。しかし、思春期から青年期に発症する代表的な心の病である統合失調症などのサイコーシス（日本語では「精神病」と訳されますが、それでは実際より意味が重くなるため、ここではサイコーシスと呼びます）は、病気の始まるころには症状がまだはっきりせず、診断が難しいことが多いため、対応が遅くなりがちでした。近年、国際的に、このような時期にも積極的な取り組みが行われるようになってきました。

### 初期症状は？

それでは、統合失調症などのごく初期にはどのような症状が現れるのでしょうか？症状のいくつかの例を以下に示します。

- 自分の考えでない考えが浮かんでくる。どうでもよいことが頭に出てきて疲れる。
- 人の話を聞くと遠回しに自分のことを言っている気がする。
- 人の視線を感じて落ち着きがなくなる。人の集まる場所では見られている感じでつらい。
- 掃除機の音が前より大きく感じる。時計の秒針の音、冷蔵庫の音などに敏感になった。
- まわりに誰もいないのに、人の声が聞こえてくるのがたまにある。
- 考えが頭の中でまとまりづらい。考えていることが頭の中で収まらず、独り言を言ってしまう。

このように、いずれも本人が感じる微妙な精神的变化で、周囲の人にはわかりにくいものです。また、このような症状があるからといって、必ずサイコーシスになるとは限らず、自然に良くなる場合もあることに注意が必要です。しかし、これらの症状による苦痛が強い場合や、学校、職場、家庭での生活に支障が生じている場合などには、詳しい検査と治療を受けることが有益と考えられます。

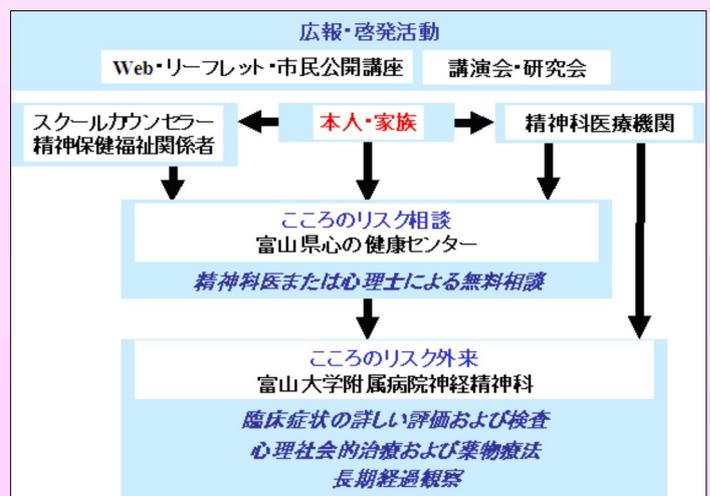
### こころのリスク外来とは？

当院の神経精神科は、わが国では全国に先駆けて、このようなサイコーシスの初期状態に対する専門外来である「こころのリスク外来」を開設しています。一般にはまだ十分に認識されていないところがありますが、サイコーシスは脳の働きの変調によって生じるので、早い時期に脳の検査をきちんと行うことが重要です。「こころのリスク外来」では詳しい症状の評価の他に、MRIなどの脳画像検査、事象関連電位など

の神経生理学的検査、認知機能検査、臨床心理学的検査などを行い、診断や治療方針の決定に役立てています。その上で精神状態の定期的観察、症状などについての詳しい説明と対処法獲得の支援、ご家族への説明などを行います。薬物療法は必要に応じて慎重に行っています。

### こころのリスク相談

ところで、症状が軽度のときにいきなり病院を受診することに抵抗を感じる方も少なくないと思います。そこで神経精神科では、富山県心の健康センターと共同で、「こころのリスク相談」を行っています。富山県心の健康センターにおいて、事前に電話予約を受け付けた15～30歳の相談者に対し、精神科医または心理士が無料で相談に応じます。そこでサイコーシスの初期状態の可能性がある場合は、上記の「こころのリスク外来」の受診をお勧めしています。詳しいことは、「こころのリスク相談」ホームページ (<http://www.med.u-toyama.ac.jp/neuropsychiatry/index-kokoro.html>) をご覧ください。



統合失調症などのサイコーシスは、正しく理解し、早期に治療することが特に重要です。上記のような新しい試みが役立つことを期待しています。

読むくすり箱 ～ 脱ニコチン依存症 ～

薬剤部（富山県病院薬剤師会）



タバコの値上がり、禁煙施設の増加と喫煙者への社会の目が厳しくなる中、2005年日本循環器学会などが喫煙を「**ニコチン依存症**と関連疾患からなる喫煙病」として位置づけました。タバコをやめたくてもやめられない人・・・あなたの周りにもいませんか？禁煙成功のカギは、いかにしてニコチン依存症から抜け出すかにかかっています。下記のテストで、あなたのニコチン依存度を調べてみましょう。

～ファガストロームたばこ依存度テスト～

→ 合計6点以上の方は、**重症のニコチン依存症**です。

質 問	回 答	得 点
朝、目覚めてから何分くらいで最初のタバコを吸いますか？	5分以内	3
	6～30分	2
	31～60分	1
	1時間以降	0
禁煙の場所でタバコを我慢するのが難しいですか？	はい	1
	いいえ	0
あなたは1日の中でどの時間帯のタバコをやめるのに最も未練が残りますか？	目覚めの1本	1
	それ以外	0
1日に何本吸いますか？	31本以上	3
	21～30本	2
	11～20本	1
	10本以下	0
他の時間帯より起床後、数時間に多く喫煙しますか？	はい	1
	いいえ	0
ほとんど1日中、床に伏しているときも喫煙しますか？	はい	1
	いいえ	0

06年4月より医療機関の禁煙外来で「ニコチン置換療法」などの禁煙治療が健康保険の適用対象になりました。もう一人で黙々と頑張る禁煙の時代は終わったのです。勇気をだして、病院へ行ってみましょう。健康保険の対象になる人は次のとおりです。

- スクリーニングテストでニコチン依存症と診断された人
- ブリンクマン指数（1日の喫煙本数×喫煙年数）が200以上の人
- 直ちに禁煙を希望している人
- 禁煙治療について説明を受け、文書に同意した人

～ニコチン置換療法とは～

ニコチン置換療法とは、ニコチンパッチやニコチンガム、内服薬によって、持続的にニコチンを補給する治療法です。ニコチンの補給によりイライラや集中困難などのニコチン離脱症状を大幅に軽減できるだけでなく、体重増加も抑えることができます。

**ニコチンパッチ**

1日1回、8週間にわたって皮膚に貼り、禁煙欲求の程度に合わせてニコチン量を増減します。周囲に気づかれずに禁煙をした方におすすめです。

**ニコチンガム**

タバコを吸いたいと思った時、1回1個をゆっくりと間をおきながら30分～60分かけて噛みます。日によって喫煙本数の違う方や、口寂しさが気になる方におすすめです。

**内服薬**

ニコチンを含んでいませんが、脳内でニコチンが作用する受容体に働き、ニコチン離脱症状をやわらげます。1日2回（飲み始めは1日1回）服用し、8日目に禁煙を開始します。通常12週間服用します。必ず医師の処方が必要です。

～禁煙を続けるために～

- 吸いたくなる行動パターンの変更
- 吸いたくなる環境を改善・・・
- 喫煙の代わりを見つける・・・

・食べ過ぎない／お酒、コーヒーを控える／夜更かししない  
朝の行動順序を変える／食後早めに席を立つ

・ライターや灰皿を処分する／喫煙者に近づかない／タバコの煙に近づかない／禁煙の施設を利用する

・ガムを噛む／シャワーをあびる／深呼吸してみる／歯を磨く／散歩など軽く体を動かす

北陸の夏は、蒸し暑く過ごしにくい高温多湿です。そんな時期は、寝不足になることも多くなり、なんとなくだるくて身体の調子が悪いという、いわゆる夏バテになることがあります。近年では、温暖化の影響もあってか、気温が30℃を越える真夏日や猛暑日が多くなったように感じます。身体のためにも、夏バテ防止の健康管理を早めに行いたいものです。もちろん、大切なのは栄養と睡眠、休養です。どのような栄養素を補給し、どのように食事をとれば効率的なののでしょうか。今回は、暑い夏を乗りきるための栄養や食事のポイントを紹介しましょう。

### 夏の食事のポイント

#### ◆『主食+主菜+副菜』を組み合わせるとりましょう！

栄養が過不足にならないように食事のバランスに気をつけましょう。食べやすい麺類だけで済ませないで、魚・肉・大豆製品などのタンパク質食品や野菜類を組み合わせるとりましょう。

#### ◆夏野菜をしっかり食べましょう！

汗などで水分が失われる夏は、水分補給が大切です。夏野菜は、水分補給、ビタミンやミネラルの補給になり、体温を下げてくれる働きがあります。体温が上がって食欲が無い場合にも有効です。

#### ◆ビタミンB1やビタミンCなどを効率よくとりましょう！

夏は、エネルギーやビタミンの消費が増え、疲れやすくなります。ビタミンB1は、糖質をエネルギーに変える働きがあり、神経の調節や食欲増進などの作用もあります

ビタミンB1：豚肉やうなぎ、玄米やそばに多い。

ビタミンC：野菜類ではパプリカ、ブロッコリー、果物類

#### ◆しょうが、青じそ、梅干などを利用し、食欲の低下を防ぎ食事をしっかり食べましょう。

#### ◆冷房で身体が冷えている場合、加熱して、消化されやすくした野菜などをとるのが良いでしょう。



豚肉のしょうが焼

200～250Kcal



#### 暑い夏を乗りきるための注意点

- ◆規則正しい生活をしましょう
- ◆1日3食、きちんと食べる
- ◆水分はこまめにとること
- ◆冷房の冷やしすぎは厳禁です

#### < 作り方 >

1. 漬汁を混ぜ合わせて、キャベツを千切りにし、クレソンは適宜ちぎっておく。
2. 豚肉に塩をふり、混ぜ合わせた漬汁を豚肉にからめて10～15分程おく。
3. フライパンを中火で熱し、豚肉を並べ入れる（油はひかなくて良い）
4. 両面をこんがり焼き、漬汁の残りを加え、フライパンをゆすりながら全体にからめる。
5. 皿にキャベツ、クレソンをのせ、豚肉を盛りつける。

#### < 材料4人分 >

- ・豚肉（しょうが焼き用肉）・240～320g
- ・塩・・・少々

#### （漬汁）

- ・すりおろしにんにく・・・少々
- ・すりおろししょうが・・・少々
- ・ごま油・・・大さじ1/2
- ・しょうゆ・・・大さじ2
- ・酒・・・大さじ2
- ・みりん・・・大さじ2
- ・キャベツ・・・200～300g
- ・クレソン・・・適量

地域を支える開業医さん

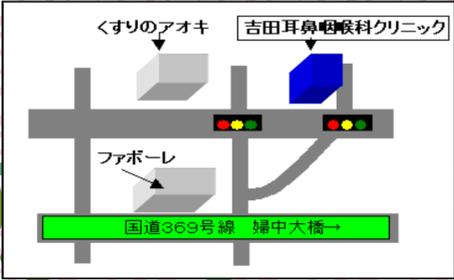
このコーナーでは本院に多くの患者さんを紹介していただいている地域の開業医さんをご紹介します。

吉田耳鼻咽喉科クリニック



院長 吉田行夫 先生

所在地 富山市下轡田851  
電話 076-434-4133



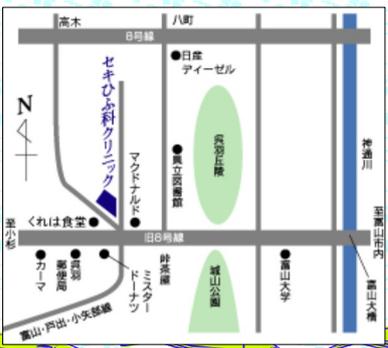
**院長先生より一言**  
当院は、大学病院から最も近い耳鼻咽喉科医院です。小児、高齢者の診療はもちろん、入院治療の必要な患者さんや、難治性疾患の患者さんに対してスムーズに大学病院と連携ができるという地理的利点があります。又当院は、診療所では比較的早期に電子カルテを導入し、診察終了から会計まで時間待ちが少なくなるよう努めています。診療時間は9時～18時で木曜は12時30分までです。

せきひふ科クリニック



院長 関 太輔 先生

所在地 富山市呉羽町7331  
電話 076-434-8430



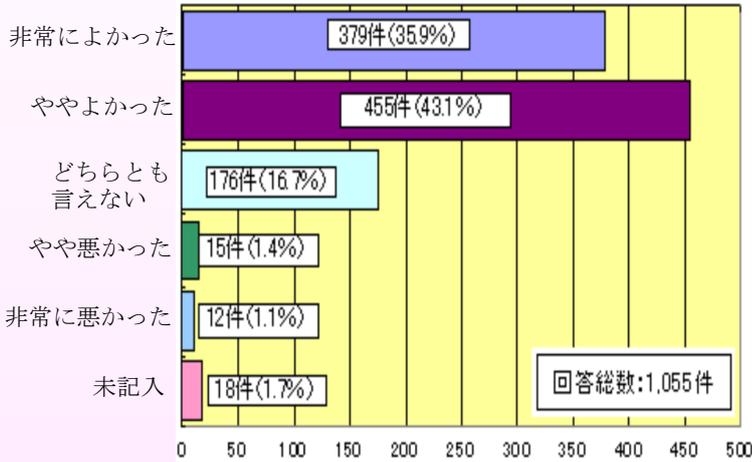
**院長先生より一言**  
1977年から富山大学（当時は富山医科薬科大学）医学部で学ばせていただき、卒業後もそのまま母校の皮膚科学教室で学ばせていただいたため、2000年7月に呉羽で開業させていただく時には、巣立ちを迎えた鳥のような気持ちでした。当院のロゴはその気持ちを表したものです。巣立った後も安心して診療を続けていただけるのは、そばに大学があるからだと思って感謝しています。これからも古巣のお世話になることと思いますので、よろしく申し上げます。

## アンケート調査結果報告

2009年3月に実施された患者さまアンケート調査結果をご報告致します。このアンケート結果を今後の院内サービス向上のために活用し、職員一同、患者さんに愛される病院を目指します。

外来アンケート

**Q1** あなたは「この病院にきてよかった」と思いますか。(単数回答)



**Q2** 当院について「とくに改善が必要である」と思われる項目は？(複数回答)

改善する事項	件数	割合
01.患者さまの話をよく聞く	128	5.4%
02.患者さまの意志の尊重	77	3.2%
03.プライバシーへの配慮	71	3.0%
<b>04.病状説明</b>	<b>175</b>	<b>7.3%</b>
<b>05.診断・治療の関する情報提供</b>	<b>174</b>	<b>7.3%</b>
06.手続きの説明	81	3.4%
07.診療態度	66	2.8%
08.接遇態度	54	2.3%
09.言葉遣い	48	2.0%
10.身だしなみ	37	1.6%
11.医療技術	54	2.3%
12.看護ケア	31	1.3%
13.診断・治療機器	41	1.7%
14.診察室	53	2.2%
15.待合室	130	5.5%
<b>16.診察までの待ち時間</b>	<b>450</b>	<b>18.9%</b>
17.食事・食堂	98	4.1%
18.ボランティア	14	0.6%
19.分煙・禁煙対策	56	2.4%
20.トイレ	81	3.4%
<b>21.駐車場</b>	<b>326</b>	<b>13.7%</b>
22.医療費の金額	86	3.6%
23.その他	51	2.1%
計	2,382	100.0%

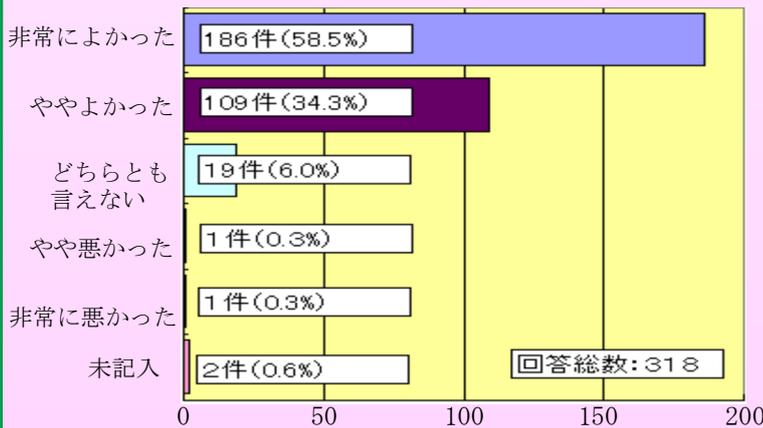
**Q3** 当院に対するご要望等

回答総数：397件

順位	ご意見の内容	割合
1位	サービスの向上	21.9%
2位	診察待ち時間	11.8%
3位	駐車場	9.8%
4位	職員の接遇態度	6.3%
5位	施設の改善	5.5%
	感謝・ねぎらいの言葉など	13.6%

入院アンケート

**Q1** あなたは「この病院にきてよかった」と思いますか。(単数回答)



**Q2** 当院について「とくに改善が必要である」と思われる項目は？(複数回答)

改善する事項	件数	割合
01.患者さまの話をよく聞く	27	3.9%
02.患者さまの意志の尊重	20	2.9%
03.プライバシーへの配慮	23	3.3%
04.病状説明	35	5.1%
<b>05.診断・治療の関する情報提供</b>	<b>40</b>	<b>5.8%</b>
06.手続きの説明	32	4.6%
07.診療態度	21	3.0%
08.接遇態度	19	2.8%
09.言葉遣い	27	3.9%
10.身だしなみ	18	2.6%
11.医療技術	17	2.5%
12.看護ケア	22	3.2%
13.診断・治療機器	21	3.0%
14.診察室	17	2.5%
<b>15.病室</b>	<b>70</b>	<b>10.2%</b>
<b>16.面会時間</b>	<b>37</b>	<b>5.4%</b>
<b>17.入院までの待ち時間</b>	<b>45</b>	<b>6.5%</b>
<b>18.入院中の食事</b>	<b>69</b>	<b>10.0%</b>
19.分煙・禁煙対策	17	2.5%
20.トイレ	35	5.1%
21.インターネット接続環境	28	4.1%
22.医療費の金額	20	2.9%
23.その他	29	4.2%
計	689	100%

**Q3** 当院に対するご要望等

回答総数：164件

順位	ご意見の内容	割合
1位	施設面の充実	12.8%
2位	職員の接遇態度・マナー	12.8%
3位	入院中の食事	5.5%
4位	清掃の徹底	4.9%
5位	医療技術・治癒関係	4.3%
	感謝・ねぎらいの言葉など	47.0%

## 患者さんへのお知らせ

医療サービスグループ

**特定疾患の更新手続きは、お早めに！！**

特定疾患の受給者証の期限が9月30日までとなっています。

つきましては、更新される方は更新手続きに必要な「**特定疾患臨床調査個人票**」をご持参のうえ、病院1階の3番窓口「入退院・証明書受付」にお申し出ください。

なお、期限内に更新手続き依頼が集中し、書類作成・お渡しに想定外の時間がかかる事が予測されますので、お早めにお申し込み願います。

## 患者さんの声にお答えします

## 《患者さんの声》

駐車場に大変困っています。10時頃になると満車になり、病院から離れた遠い場所に駐車しなければならず患者には大変です。近くの駐車場を増やしてください。

《お返事》 大変ご迷惑をおかけしています。来院患者さんの増加に伴い駐車場不足となっている状況です。つきましては駐車場不足を少しでも解消するために外来診療棟救急部側（グラウンド横）に外来者用駐車場の増設工事を開始しております。8月末の完成を予定しています。大変ご不自由をおかけしていますが、もう暫らくお待ち願います。

## 《患者さんの声》

病院でタバコの吸える部屋（場所）を作ってください。

《お返事》 喫煙に関しましては、国際的な受動喫煙防止意識の高まり及びそれに伴う社会状況等を踏まえ、医療機関としましては『皆様のご健康を守る使命』及び健康増進法（第25条）による『受動喫煙の防止』の観点から平成18年9月1日より病院敷地内は全面禁煙となっております。ご理解とご協力をお願いいたします。

## 《患者さんの声》

お見舞いの面会時間帯及び面会場所を守らず、夜遅くまで病室内で大きな声で話ししたり、笑ったりする方がいるためにゆっくり療養できない。他の患者の迷惑を考慮して面会は時間帯を守り、ディールームするように注意・徹底させてください。

《お返事》 入院時には必ず患者さん及びその家族の方にはオリエンテーションでご説明し、ご理解・ご協力を願っているところです。また、一般のお見舞いの方々に対しましても同様に、随時ご協力依頼をしているところですが、苦慮している次第です。

今後も、皆様方にご理解・ご協力を賜りますようお願いいたしますと共に、対応につきましても更に努力してまいります。

★「面会時間」は次のとおりです。

○平日 . . . . . 15時00分～19時00分

○土曜日、日曜日、祝日

11時00分～13時00分／15時00分～19時00分

## 「受動喫煙」とは

室内又はこれに準ずる環境において、喫煙者の周囲の人が自分の意思とは無関係にタバコの煙を吸わされること。副流煙（タバコから出る煙）と呼出煙（喫煙者の噴出する煙）は主流煙（喫煙者が直接吸う煙）より多くの有害物質が含まれており、非喫煙者でも健康に悪影響を及ぼす危険性が增大する



イベントコーナー

七夕飾り

6月22日（月）、病院の正面玄関を入った玄関ホールには毎年恒例となった大きな七夕飾りが飾られました。患者さんや家族の方が書いた短冊で枝が折れそうなくらいです。「おじいちゃん、早く元気になって」患者さんの家族やお友達からのメッセージを書いたたくさんの短冊が風に揺られています。各診療科の医師はもちろん、病院の全職員が短冊にこめられた皆さんの想いを胸に、早くよくなって退院されるよう、日夜がんばっています。



正面玄関の七夕飾り

夏の日の人形劇

7月11日（土）午後、人形劇がやって来た。この日病院を訪れたのは富山大学児童文化研究会の人形劇を担当しているメンバー15人。チームリーダーは人文学部2年の南菜緒さんです。夏休みには県内各地の小学校で公演したり、冬には地域の児童館などで人形劇を子どもたちに見せています。

今日の出し物は「ワラワラ森のクマゴロー」、かわいい動物たちの物語りです。人形も舞台も手作りです。



終わった後で、入院中の子どもたちにごあいさつ

集まった入院中の子ども達や、お見舞いに来た家族の方々など、70人ぐらいが楽しい人形劇に大きな拍手を送っていました。

いつもは病院のベッドで過ごしている入院中の子どもたちには本当に楽しいひとときになりました。



編集後記 「病院交差点」

病院の玄関を入り、エレベータホールを抜けると小さな中庭があります。片隅に植えられたアジサイの木に6月の終わりから7月にかけて白い花が咲きます。ちょっとさびしい花ですが、ドライフラワーにするとよいようで、ドライフラワー作りを趣味にしている患者さんが、「何輪か欲しいわ」と言われますので、差し上げています。



「紫陽花（あじさい）の八重咲くごとく弥（や）つ代にを、いませ我が背子見つつ偲はむ」と万葉集にも詠まれている歴史の古い花で、原産地は日本のようです。雨あがりのアジサイは何か気持ちを落ち着けてくれるようです。皆さんもちょっとまわりの草花に目を向けられてはいかがですか？いつもと違った気分で1日が過ごせるかもしれませんよ。

病院の外来受付や中央診療部の窓口にさりげなく飾られた一輪の花、季節を感じさせる飾りなど、時々見てくださいね。

（病院広報室 S. I記）

